

タウンサポーター



下都賀地区地域連携教員研修

今年度は、下都賀地区内の4校に会場を提供いただき、それぞれA、B、C、Dとして研修を開催しました。会場校の特色ある地域連携の取組を参考として学び、今後の取組の視点や方向性を確認することができました。

A 野木町立野木小学校

12/1

【テーマ】 地域連携教員と地域コーディネーターの協働
【研修内容】 授業参観、校内見学、ミニシンポジウム、情報交換

【参加者感想】

- 学校全体で推進されている、学校支援の「見える化」の取組も大変参考になりました。本校でも取り入れてみたいと思います。
- 授業参観においては、地域の方とのふれあいから多くを学び、楽しく過ごす子どもたちの姿を見ることができました。学校支援ボランティアに協力していただく意義を改めて強く感じました。
- シンポジウムでは、教員側とコーディネーター側の両面からの話を聞くことができたのが、とても良かったです。



【授業参観】



【ミニシンポジウム】

B 小山市立岡本小学校

9/26

【テーマ】 地域連携教員が企画するボランティア養成講座
【研修内容】 事例発表、校内見学、情報交換

【参加者感想】

- 既存のもの新しく立ち上げたボランティアを協働させること、コーディネーターの選び方等、直接伺うことができて良かったです。
- 「ボランティア養成講座」という新しい試みを教えていただきました。支援の内容・方法を理解することで、ボランティアの方々も積極的に支援して下さるのだと思いました。
- 地域連携室に「求人情報」を載せるなど、打合せの時間短縮を工夫している点を、今後参考にさせていただきます。



【事例発表】



【校内見学】

C 栃木県立都賀中学校

10/13

【テーマ】 学校支援ボランティアとの協働
【研修内容】 事例発表、校内見学、授業参観、情報交換

【参加者感想】

- ボランティアルーム、都賀中ギャラリーなど、環境が整えられ、学校が地域の核になっている様子がうかがえました。
- 地域の方が学校支援ボランティアとして関わっていますが、同時に生徒の方も地域の祭りやイベント等に積極的に参加している「相互ボランティア」の取組が印象に残りました。
- 地域のボランティアの方と生徒が言葉を交わし、よい雰囲気での学習が進められていると感じました。



【事例発表】



【授業参観】

D 県立小山北高等学校

11/7

【テーマ】 学科の特色を生かした地域貢献
【研修内容】 事例発表、情報交換

【参加者感想】

- 小山北桜高校の学科の特色を生かした地域貢献を、小学校との交流の事例を含めて紹介いただき、とても参考になりました。
- 高等学校は地域連携が難しい面があると考えていましたが、小・中学校の側で高校生のボランティアが必要とされていることを知り、連携の可能性を感じることができました。
- 小高、中高連携について、誰がコーディネーターするとか、互いの情報交流や共有が課題であることが明らかになりました。



【事例発表】



【情報交換】



地域をつなぐ ふれあい学習



とちぎ未来アシストネット
地域コーディネーター・
学校コーディネーター・
公民館担当者合同研修会開催！



「ふるさとの風土で育むづくり・まちづくり」をスローガンに「とちぎ未来アシストネット」を推進しています。「学校と地域が双方で支援し合うことを進める」ことを今年度の重点方針の一つとして、12月5日に皆川公民館で事業関係者による合同研修会を行いました。

地域とともにある学校づくりという視点で、東陽エリアから大宮南小の山口浩彦先生、東陽中の大島正悟先生より実践発表していただきました。また、来年度から全校実施の「栃木市コミュニティ・スクール」について教育総務課の木村信孝課長補佐から講話をいただきました。

参加者からは「中学校区で集まって情報交換ができて良かった」「交流を深めることができて良かった」という感想が多く寄せられ、実りある研修になりました。



【発行】

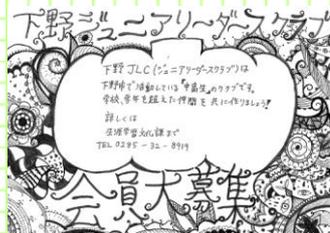
下野JLC
(ジュニアリーダースクラブ)
会員募集中！！



12月4日(日)下野JLC会員の勧誘を兼ね、野外での研修会を葛巻公園で実施しました。市内の小学6年生を対象に募集をしたところ、3名の方が参加してくれました。

寒空の下、元気いっぱい遊んだあとは、飯ごう炊飯&カレー、かんぴょうの卵とじを作りました。はじめは緊張気味だった子どもたちも、次第に打ち解け合い、分担を決めて楽しく調理していました。

今後も、会員を増やしていくために、自分たちで手作りしたチラシを配布するなど、様々な場所で活動紹介をしていきたいと思えます。



栃木県
家庭教育オピニオンリーダー連合会
下都賀ブロック研修



今年度行われました、家庭教育オピニオンリーダー下都賀ブロック研修についてご報告します。

第1回目の研修は野木町内の視察研修を行いました。町最大のイベント「ひまわりフェスティバル」会場とゼブラ野木工場、そして今年5月にグランドオープンしたばかりの野木町交流センター(野木ホフマン館)を見学し、参加者の皆さんから喜んでいただきました。

第2回目の研修は、一般社団法人日本アンガーマネジメント協会ファシリテーターの松本 和子さんを講師にお招きし、「イライラしない子育て『アンガーマネジメントを学ぼう』」の演題で、講演会を実施しました。ワークショップを取り入れた90分の講演は、あっという間に終わったように感じました。参加者の評価も上々でした。この内容は、今、子育て中の保護者にぜひ聴いてほしいと思えました。

